

循環型ライフスタイル支援事業について

循環型ライフスタイル支援事業		
目指せ！限りある資源を有効活用する「資源循環型」ライフスタイル		 ごみの少ない、エコできれいなまちに
主な取組み① 食べたい人と食べて欲しい人を繋いで、 食品ロス削減	主な取組み② いらなくなった人と欲しい人を繋ぐ、 3Rの促進	主な取組み③ 市民ひとりひとりの心に資源循環型ライフスタイルを「意識付け」
フードドライブ支援やフードシェアリングサービス「タベスケ」の導入で、食べ物を無駄にしない	県内初！！メルカリshopsとの連携で、まだまだ使える粗大ごみを新しい持ち主へ	イベントやいわきFCホームゲームでのフードドライブ・古着の回収で、フードロス削減や サステナブルファッション推進 を啓発

主な取組み① 食品ロス削減

(1) フードドライブ支援事業

フードドライブの実施団体等の調整、および食品回収に必要な備品（コンテナボックス、のぼり旗等）の貸出しを行う。

(2) フードシェアリングサービス「タベスケ」の導入

食品ロス削減を行いたい店舗と、お得に購入したい利用者のマッチングを行うフードシェアリングサービスを導入する。

主な取組み② 3Rの促進

(1) メルカリ Shops との連携

「メルカリShops」と連携し、粗大ごみを処分するのではなく、使用できるものを必要とする方へ提供する。

(2) 家庭用生ごみ処理機購入補助

家庭用生ごみ処理機等の購入費補助

補助率 1/2、上限額 電気式処理機：1万5千円、生ごみ処理容器：3千円

主な取組み③ 循環型ライフスタイルへの対応

(1) 啓発イベントの開催

① いわきFC ホーム戦でのコラボイベント

いわきFCの発信力を活用し、循環型ライフスタイルの啓発、ホーム戦会場にて、フードドライブ、古着の回収を実施予定

② イオンモールいわき小名浜での啓発イベント

イオンモールいわきにおいて、市内リサイクル事業者、サステナブルファッション推進事業者（古着回収事業者）等と連携し、循環型ライフスタイルの啓発を実施予定

(2) 啓発動画の制作

食品ロスの削減、サステナブルファッション（※1）の推進、3R促進の啓発動画、計3本を制作

※1

- ・ファッション産業は、大量生産・大量消費・大量廃棄により、環境負荷が非常に大きい産業と指摘され、国際的な課題となっている。
- ・サステナブルファッションとは、衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、地球環境や関わる人・社会に配慮した取組みのこと。
- ・本市では、生活者が取り組めること、今持っている服を大切に着る。必要かどうか見極めて買う。服を資源として再活用する。などの取組みを事業者と連携し推進していく。